

3. 合宿セミナー参加日本青年の声

私にとっての国際交流出発点

深河 功
(会社員)

私はこの合宿セミナーに参加するまでは、外国人から話しかけられると、戸惑い、愛想笑いをするだけの、典型的な日本人だった。

しかし、2泊3日という短い間だったが、初めて自分から積極的に話しかけ、お互いに理解しようとした。シンガポールから来た彼らは、本当にフレンドリーで、言葉の違いを感じさせないほどの情熱で私に接してくれた。シンガポールに行ったことのない私を、地図と写真で、3時間もかけて案内してくれた。

地方プログラムが偶然、私の地元、大阪だったので、お返しに大阪の街を一緒に食べ歩きしながら案内した。

忘れられない時間、友達をもてたことに本当に感謝するとともに、これからも国際交流に取り組んでいく意欲を与えてくれた合宿セミナーだった。

グラス・ルートの底力

酒井 美江
(学生)

帰国後、「これがカンジで書いた私の名前」と言いながら、半紙に当て字で書いた自分の名前を家族や友人に見せる彼らの顔が浮かぶ。富士山を見た、合

宿セミナーで料理を一緒に作った、ディズニーランドへ行った、日本人には宗教がないそうだ、等々、日本の青年とインドネシアの青年が交流した。これこそが、草の根の交流であろう。留学やビジネスで必要とされる効率性や目標は、あらかじめ設定されてはいない。しかし、持続的交流の種は着実に蒔かれている。

アジアと一口に言っても、社会的状況は異なり、1カ月間日本に招いても、「日本を見てもらう」のほたいへんな労力だろう。彼らの自主性を尊重し、裏方に徹する関係者の組織力と行動力を目の当たりにして、つくづく考えた。

継続こそ力なり。交流の場を提供する地道な努力の蓄積が国際化へと結実することだろう。

あれから3年……

佐野 文昭
(国家公務員)

私は3年前にもこのプログラムに参加し、ヴィエトナム青年と出会い、話し合い、懸命に交流をしていた。あの頃は、ヴィエトナムは経済開放に沸きなかで、彼らも日本の経済の発展に興奮し、私も初めてのヴィエトナム人に緊張しながらも、家族、仕事、恋人のことなどを身振り手振りで会話することが楽しくて仕方がなかった。

あれから3年。希望していた海外技術協力の職務に就き、仕事も忙しくなり、彼らとも疎遠になりかけていたところだった。もう一度、あのワクワクした気持ちを味わいたい。そんな気持ちで参加したのだった。

あれから3年。彼らは少し落ち着き、様子も変わっていた。私も年とともに少し変わった。

3年後には、私も彼らもどんな姿で生きているのだろうか。

日本が失ったもの

大久保 敬子
(会社員)

私は今回の合宿セミナーに参加し、戦後日本が失ったものがあるということを感じた。バブルが崩壊した現在の日本と同様、タイも経済危機を迎えている。しかし、この状況下でさえ、希望を忘れず明るく振る舞うタイの参加青年には、日本人が失ってしまった熱気にあふれていた。

また、タイ人が相手と向かい合い、分かり合おうと努力する姿勢に、対人関係が希薄になった日本人と、地域の人々と助け合って生活しているタイ人との違いを感じた。

日本は戦後、高度経済成長を成し遂げたが、他人との協調性、心のゆとり等を失ってしまった。一方、タイには経済の豊かさだけでは計れない温かさを感じる。彼らと接し、私は物事をやる前からあきらめない勇気を学んだ。合宿セミナーは3日間で終了したが、これからもお互いの中に芽生えた友情を大切にして、よい意味で影響し合っていきたい。

貴重な体験

武藤 美保子
(教員)

「朝になって明るくなったら海岸へ行く」

生まれて初めて海を見たネパールから来た青年の感動は、英語が苦手な私にも、十分伝わった。でも、波のそばには近づこうとしない。「月の砂漠」の歌が生まれた白い砂浜。青白い月に照らされて光る波は、彼らの目にどのように映ったのだろうか。人工的な街の灯に慣らされた私たちには、とても幻想的だけれど。

「ボトルが欲しい。海水を持って帰るから」

子供たちに、海の水がどれだけしょっぱいか、な

めさせるのだと言う。研修はまだ2週間もあるのに。

子供にどうにかして伝えたい、と思う気持ちは、私たちと共通だ。私たち教師が子供に願う、たくさんの体験と感動する心の大切さを、私たち自身が改めて感じる貴重な体験だった。

出会えた青年たちと、機会を与えてくださったすべての方々に、心から感謝したい。

近代化する太平洋の島々

鯉淵 潤一
(教員)

2学期もあと1カ月を残すだけとなり、私にとって、合宿セミナーはまたとない気分転換の行事であった。

積極的に友好的で国際的な人々が2泊して生活を共にすれば、地方に戻ってからも国際協力に活躍できる気力が養われる。愛知県と太平洋11カ国からの参加により、日常では味わえない充実した日々となった。

英語で3回の教育討論、バレーボールでスポーツ交流、交流の夕べ。会場も狭さを感じず、11月ながら暖かい気温の中で、生活できた。

同室のキリバス共和国の美術教員とソロモン諸島の社会科教員と私の間には共通の話題も多く、言語や文化が違っても、子供をよりよく育てようという姿勢は、地球上共通の理念であると実感した。

特に驚いたのは、彼らは、現代日本と変わらない教育問題を抱えており、意識も日本人と同じということだった。米国の映画と物質の流入、伝統的価値観の急速な消滅が大きく子供たちの心に影響を与えている現状を聞くことができた。

合宿セミナーに参加して

豊田 貴彦
(教員)

私にとっては未知の国であるミャンマーの教育関係者との2泊3日の合宿セミナーに参加が決まって

からは、正直な気持ちとして、不安が先行していた。言葉も因情も分からない中で、教育問題についての討論なんてできるのだろうか、とか、何か話しかけられたらどのように逃げれば相手を怒らせないで済むか、等々、本当に心配した。

しかし当日になると、そんな不安は消えてしまった。バスが出発してしばらくすると、自然と身振り手振りでコミュニケーションを図ろうとしている自分に気づいた。相手と交流したいという自分の気持ちが大切なのだ、と思った。

国際交流という言葉に堅苦しいイメージをもっていた自分が、そこから一步前に踏み出せた合宿セミナーだった。

4. ホストファミリーの思い出

シンガポールからの青年

野口 睦子
(北海道)

私たち家族は、4年前、シンガポールに旅したこともあり、中学3年と1年の2人の子供たちは、シンガポールからの青年が来るのを楽しみに待っていた。青年と子供たちは、ハンバーガーをかけてバドミントンをしたり、サイクリングをしたりと、交流は予想以上に活発だった。しかし、疲れないように、互いにプライベートの時間をとれるように工夫もした。

家での会話は、可能な範囲ですべて通訳した。彼が、疎外感を感じないで楽しむことができた、と言ってくれ、ホッとしている。今、子供たちは、シンガポールに手紙を書くと言っている。

今回で2回目のホームステイの受け入れだが、気負わず、楽に迎え入れたのが何よりもよかったのかも知れないと思っている。食器洗いもしてもらったし、都合の悪いことは、はっきり断った。もちろん、それでも楽しい3日間だった。

一夫多妻制

松村 ウメ子
(岩手県)

今回のホストファミリーの経験の中で受けたカルチャーショックは、一夫多妻制が現存していること

だった。

話のきっかけは、以前のインドネシアの大統領の夫人の一人が日本人で、今はどうしているのか尋ねたことだった。ホームステイしたインドネシアの青年は、インドネシアでは奥さんを何人も持つことはよくあることで、彼のおじいさんもそうだった、と明るく話すので、私は思わず「アンビリーバブル」と言ってしまった。それほど豊かな男性でなくても2、3人の奥さんがいて、彼らは同意の上でそれぞれ離れたところに住まわせているそうだ。インドネシアの男性はなんとまめな人たちだろうと感心すると、我が家に来た青年の父親は公務員なので、そのようなことは今はできない、と言っていた。

日本の男性がこのような話を聞いたら羨ましがらうと想像し、国による生活習慣などの違いを痛感させられた。

ホストファミリー初体験

齋藤 直子
(新潟県)

私は、初めてのホストファミリーを引き受けて、彼女はいったいどんな肌の色、髪の色、瞳の色なのか、不安と期待でいっぱいだった。ミリスに初めて会った時、彼女もまた、心細そうで、それでも少しホッとしたような大きな瞳で、私を見つめていた。

2泊3日のホームステイは、あっという間に過ぎていったという感じだ。あちこち観光もしたが、私がミリスに一番体験してほしいのは、稲刈りだ。パプア・ニューギニアではコメを主食としていても、すべて輸入していると聞いた。「ライス」ではなく、稲として大地の恵みを受けて実っているのは、ぜひ見てほしい自然の美しい姿だった。今では日本では

ほとんど見られなくなった“手刈り”を体験し、ミリスは感激している様子だった。

言葉が通じないミリスとの関係は、私に10数年前の子育ての頃のことを思い出させた。言葉が分からない幼子を相手に、どうやったらこの子は喜ぶのか、何をしてあげたらこの子は心地よく、居心地よく思ってくれるのか、あれこれ考えたものだ。

あまり感情を顔に出さない彼女に、喜んでもらえたと実感したのは、マニキュアを塗ってあげた時だ。にっこり笑って、「これつけたまま、国に帰る」と身振り手振りで伝えてくれた。そしてまだ乾かない指先をフーフー、吹いていた。

言葉の壁がとても厚かったので、ミリスに本当に喜んでもらえただろうか、居心地はよかったらうかと心配だったが、お別れの時のミリスの涙で、「これでよかったんだ」と、私も思わず、熱いものがこみあげてきた。

私にとってパプア・ニューギニアが特別の意味を持つ国になったように、ミリスにも日本が特別の国として心に残れば、幸いである。

イブラハムさんとともに

朝長 省吾
(佐賀県)

モルディヴの人は私たちと自然に溶け込み、互いがアジアの人間なんだと、感じさせられる。宗教も言語も習慣も全く違う人間なのに、なぜだろう。共通語としての英語も十分に理解し合えるだけの力はないが、特別なカルチャーショックもなく、互いを理解し合えるような気持ちになる。

モルディヴ——国の名前は知っていたが、イブラハムさんの説明や気持ちを聞くと、モルディヴという国が見えてきた。小さい国は日本だけでなく、ほかにもいっぱいあるものだ。

私たちの家族は、ありのままの生活を見てもらった。中学校に行き生徒と話をしたり、テニスをしたりした時の表情は、やはり教師の顔だった。

神聖なアラーの神へのお祈りをみせてもらい、信仰心の深さにも学ぶことがあった。

イブラハムさん、モルディヴの澄んだ風をありが

とう。

ネパールに友人ができた！

高坂 芳江
(長野県)

我が家にホームステイするのはいったいどんな人だろう、と夫がホテルに迎えに行ってから、不安ばかりが大きくなって、息が詰まるような時が過ぎた。1時間半が過ぎ、夫がサビトウリさんと一緒に着いた時のことは、今でも鮮やかに脳裏に焼き付いている。

「オカアサン、コンバンハ」とニコニコしながら入ってきた彼女を見て、不安はほとんど消えた。明るくて笑顔の素敵なサビトウリさんは、私たちと言葉の壁をうまく取り除いてくれた。私たちは、サビトウリさんの話や、彼女が作ってくれたネパールの料理などから、ネパールという国、人々の暮らしなど、ごく一部分だが知ることができた。そして、ネパールの人たちのために何か役に立てることがあれば、と思った。

サビトウリさんのおかげで私たちは心温まる2日間を過ごすことができた。ありがとう。

ボーダーレスは食事から

千原 伎美
(大阪府)

今回、マラウイの青年、テリーを受け入れる機会に恵まれた。テリーと私の家族は、実にたくさんのことを語り合った。マラウイという国名を初めて知った私たちなのに、今では目をつぶっていると、彼の故郷の様子が浮かんでくる。経済、教育、科学、文化、生活水準など、両国間に開きがあることは否めないが、個人としてのテリーと私たちの間には違和感はなかった。

食事も、「一緒に食事をしているあなたの方が食べているものを私が食べられないはずがない」と微笑んで、好き嫌いなく何でも食べていた。順応性に富ん

だ素晴らしい青年だった。機会があれば、マラウイにテリーを訪ね、彼の家族に会い、また、教育者としての彼の姿も見てみたい。

この出会いの機会を与えられたことに、深く感謝している。

コミュニケーションは可能か

広野 節
(京都府)

私が彼女と初めて話をした時、コミュニケーションの難しさを改めて実感した。たとえば、私が何かを提案した時、彼女はしばしば無言で首を傾げた。私は考えているのだろうと思い、返事を待っていた。しかし、彼女は考えていたのではなく、不同意を表していたのだ。また、彼女は私の発言に同意する時は「イエス」と言い、話が聞き取れなかった時にも「イエス」と言った。初めはその違いが全く分からなかったが、彼女と話しているうちに、後者の時はわずかに語尾が上がっていることに気づいた。

今回、コミュニケーションをとることがどんなに難しいかを知ったが、それも次第に解消され、いろいろな興味深い話をする事ができて、本当に素晴らしい経験をした。

あなたは私の家族です

西舘 美奈子
(青森県)

「あなたは私の家族です」

私はマリアさんに、この言葉を贈るのを忘れていた。しかし、彼女から私に向けて、この言葉が贈られた。

マリアさんは、カーボ・ヴェルデという日本の約100分の1の面積の国から、20時間もかけて日本に来たのだ。

彼女は料理がとても好きで、2日目の夜に、私は彼女と一緒にカーボ・ヴェルデの料理を作った。材料を探すために、スーパーに行ったが、梨や柿は彼

女の国ではとれない果物らしく、珍しがっていた。梨を食べていた時、種を手に取り、彼女の夫が園芸が好きなのでその種をおみやげに持って行きたいからと、「これ、もらっていいですか」と言った。それを聞いて私は、本当の楽しむ園芸とは、種を買わなくても、身近なところから始めることができるのだ、ということを知って教えてもらった。

家族とは、血縁関係など関係なく、心を通じ合える集まりのことだと、思えるようになった。世界中が一つの家族になる日がいつか来るのを祈りながら、これからも世界に目を向けていきたい。

また、やりたいね

谷地ミヨ子
(福島県)

「ヴィエトナムに行って、もう一度ホンさんに来てくるか」

と、今まで海外旅行を嫌っていた夫が言い出したのにはびっくりしてしまった。ホストファミリーを引き受けて、ヴィエトナムのホンさんに我が家に来ていただき、夫はよほどうれしかったのだろう。

コミュニケーションには、あらゆる手段を使った。「にほんご21」、絵カード、ジェスチャーと、絵も描いたし、実物も引っ張り出した。日常生活のことから経済のことまで話した。ファン・ホンさんの2人の男の子のうちの1人を、子供のいない私たち夫婦の養子にして女の子を設けたい、という冗談とも本気ともつかない話まで飛び出した。

英語が全く通じないことがかえて幸いして、コミュニケーションのもどかしさと楽しさを味わった。

夫からもう一言。

「また、ホストファミリーをやりたいね」

私も同感。是非、受け入れたいと思っている。

嗚呼、サウディ・アラビア

安齋 雅由
(福島県)

ホストファミリーを引き受けるにあたって、サウディ・アラビア、石油と砂漠、イスラム教の国、くらの知識しかなく、不安と期待が入り交じっていた。しかし、「同じ人間、どうにかなるさ、私だってデンマークにホームステイしたことがあるし」と受け入れることにした。

イスラム教徒の皆さんはすべての考え方が宗教に基づき、行動している。善し悪しはさておき、サウディ・アラビアから来たムハンマドさんに、日本の生活習慣や文化は受け入れてはいただけなかった。私は決して、押し付けようとはしなかったが、私たちのありのままの生活や文化の体験はしていただけなかったと思う。しかし私個人としては、サウディ・アラビア、イスラム教を理解するきっかけにはなったし、無駄な交流ではなかった。

でも、もう少し日本のことを知ってほしかった、と思う。

カイさん

望月 寛子
(山梨県)

カイさんの我が家への滞在はたった3日間だけだったが、私たちにたくさんのことを教えてくれた。セバタクロー（バレーボールとサッカーを合わせたスポーツ）やムエタイ（タイ式ボクシング）を実際にやってみせて体験もさせてくれた。

私が一番印象に残ったのは、タイの文化よりもカイさんの家族観だった。祖父母、両親、そして年上の者を尊敬し、大切にすること、尊敬されるほうは堂々としていること、だそう。カイさんは、常に両親に気を使い、立てていた。これが本当の家族のあり方かな、と思った。

3日間、ほとんど家において、家族みんなでゆっくり食事をし、こたつで団欒するのもいいものだと感じた。

カイさんが帰る日、カイさんも私たちも泣いた。片言の言葉でも心は十分通じ合えることを実感した、楽しい3日間だった。

JICA関係機関連絡先

★JICA研修事業部青年招へい課

〒151-8558 東京都渋谷区代々木2-1-1
新宿マインズタワー(10階)
TEL 03(5352)5401~5403
FAX 03(5352)5018

★JICA国内支部・センター

北海道国際センター
(札幌) 〒003-0026 北海道札幌市白石区本通16丁目南1-25
TEL 011(866)8333
FAX 011(866)8382

北海道国際センター
(帯広) 〒080-2470 北海道帯広市西20条南6-1-2
TEL 0155(35)1210
FAX 0155(36)2582

東北支部 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1
仙台第一生命タワービル15階
TEL 022(223)5151(代)
FAX 022(227)3090

二本松青年海外
協力隊訓練所 〒964-8558 福島県二本松市永田字長坂4-2
TEL 0243(24)3200(代)
FAX 0243(24)3214

筑波国際センター 〒305-0074 茨城県つくば市高野台3-6
TEL 0298(38)1111(代)
FAX 0298(38)1119

関東支部 〒336-0002 埼玉県浦和市北浦和4-5-5
北浦和大栄ビル7階
TEL 048(834)7770~4
FAX 048(834)7775

駒ヶ根青年海外
協力隊訓練所 〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂15
TEL 0265(82)6151(代)
FAX 0265(82)5336

北陸支部 〒920-0853 石川県金沢市本町1-5-3
リファールビル3階
TEL 076(233)5931(代)
FAX 076(233)5959

東海支部 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-4-7
愛知県産業貿易館西館8階
TEL 052(221)7103~6
FAX 052(201)9516

大阪国際センター 〒567-0058 大阪府茨木市西豊川町25-1
TEL 0726(41)6900(代)
FAX 0726(41)6910

中国国際センター 〒739-0016 広島県東広島市鏡山3-3-1
TEL 0824(21)6300(代)
FAX 0824(20)8082

四国支部 〒760-0050 香川県高松市亀井町5-1
百十四ビル13階
TEL 087(833)0901(代)
FAX 087(837)0747

九州国際センター 〒805-8505 福岡県北九州市八幡東区平野2-2-1
TEL 093(671)6311(代)
FAX 093(653)1350

沖縄国際センター 〒901-2552 沖縄県浦添市字前田1143-1
TEL 098(876)6000(代)
FAX 098(876)6014

★JICA Head Quarters

Youth Invitation Division, Training Affairs Department
SHINJUKU MAYNDS TOWER
1-1, Yoyogi, 2-chome, Shibuya-ku,
Tokyo 151-8558

★JICA Branch Offices and International Centres
in Japan

Hokkaido International Centre(Sapporo)
Minami 4-25, Hondori-16 chome,
Shiroishi-ku, Sapporo-shi, Hokkaido 003-0026

Hokkaido International Centre(Oshima)
Minami 6-1-2, Nishi-20 Jo, Oshima-shi,
Hokkaido 080-2470

Tohoku Branch Office
Sendai Daiichiseimei Tower Bldg., 15F
4-6-1, Ichiban-cho, Aoba-ku, Sendai-shi,
Miyagi 980-0811

Nihonmatsu Training Centre
4-2, Nagata-Azanagasaka,
Nihonmatsu-shi, Fukushima 964-8558

Tsukuba International Centre
3-6, Koyadai, Tsukuba-shi,
Ibaraki 305-0074

Kanto Branch Office
Kita-urawa Daiei Bldg., 7F
4-5-5, Kita-Urawa, Urawa-shi,
Saitama 336-0002

Komagane Training Centre
15, Akaho, Komagane-shi,
Nagano 399-4117

Hokuriku Branch Office
Refare Bldg., 3F
1-5-3, Hon-machi, Kanazawa-shi,
Ishikawa 920-0853

Tokai Branch Office
Aichi-ken Sangyoboeki-kan Nishi-kan
2-4-7, Marunouchi, Naka-ku, Nagoya-shi,
Aichi 460-0002

Osaka International Centre
25-1, Nishi-toyokawa-cho, Ibaraki-shi,
Osaka 567-0058

Chugoku International Centre
3-3-1, Kagamiyama Higashi-hiroshima-shi,
Hiroshima 739-0016

Shikoku Branch Office
114 Bldg., 13F
5-1, Kamei-cho, Takamatsu-shi,
Kagawa 760-0050

Kyushu International Centre
2-2-1, Hirano, Yahata-higashi-ku,
Kita-kyushu-shi, Fukuoka 805-8505

Okinawa International Centre
1143-1, Aza Maeda, Urasoe-shi,
Okinawa 901-2552

★JICA在外事務所

JICA Indonesia Office

Plaza BII 27 Floor,
Jl. M. H. Thamrin 51, Jakarta Pusat, Indonesia
TEL 62-21-390-7533

JICA Malaysia Office

Suite 18. 1W, 18th Floor, Wisma Sime Darby,
Jalan Raja Laut, 50350 Kuala Lumpur, Malaysia
TEL 60-3-2935416

JICA Philippines Office

12th Floor, Pacific Star Building, Sen. Gil
J. Puyat Avenue Extension Corner,
Makati Avenue, Makati City, Philippines
TEL 63-2-893-3031

JICA Singapore Office

Room 801, RELC Building 30,
Orange Grove Road, Singapore 258352
TEL 65-7340477, 7340706

JICA Thailand Office

1674/1, New Petchburi Road, Bangkok
10320, Thailand
TEL 66-2-251-2735, 251-2450

JICA Fiji Office

7th Floor, Dominion House, Thomson Street,
Suva, Fiji
TEL 679-302522, 301829

JICA Papua New Guinea Office

Shop 7A, Second Floor, Garden City,
Lot 4, Section 18, Angau Drive,
Boroko, National Capital District,
Papua New Guinea
TEL 675-325-1699

JICA Samoa Office

Mulivai, Apia, Samoa
TEL 685-22-572

JICA Bangladesh Office

Plot No. N. W.(C)1, Road No. 62/63,
Gulshan, Dhaka-1212, Bangladesh
TEL 880-2-873353

JICA India Office

2nd Floor, DLF Centre, Sansad Marg,
Parliament Street, New Delhi-11001, India
TEL 99-11-331-1990~4

JICA Nepal Office

Tripureshore, Kathmandu, Nepal
TEL 977-1-260236

JICA Pakistan Office

House No. 1 Street No.61,
F-6/3 Islamabad, Pakistan
TEL 92-51-829473~8

JICA Sri Lanka Office

58/A, Horton Place, Colombo 7, Sri Lanka
TEL 91-1-681248

JICA Myanmar Office

No. 73, University Avenue,
Bahan Township, Yangon, Myanmar
TEL 95-1-530092

JICA Côte d'Ivoire Office

(JICA en Côte d'Ivoire)

7, Boulevard Roume, Abidjan, Côte d'Ivoire
TEL 225-222290, 222203

JICA Egypt Office

World Trade Centre, 10th Floor, 1191, Corniche,
El Nile St., Boulak, Cairo, Egypt
TEL 20-2-5748240~2

JICA Ethiopia Office

Woreda 17, Kebele 17, House No. 222,
Addis Ababa, Ethiopia
TEL 251-1-615562

JICA Ghana Office

Valco Trust House, Castle Road,
Ridge, Accra, Ghana
TEL 233-21-238419~22

JICA Kenya Office

Utumishi Co-operative House, 3rd Floor,
Mamlaka Road, Nairobi, Kenya
TEL 254-2-724121~4, 724877

JICA Malawi Office

Area 13-Plots 5 and 6, Development House,
Ground Floor, Lilongwe 3, Malawi
TEL 265-781644, 781945

JICA Morocco Office

(Bureau de la JICA au Maroc)

No. 69 bis, rue Tensift, Agdal, Rabat,
Maroc
TEL 212-7-686391~94

JICA South Africa Office

1st Floor Bank Forum Building,
Corner Fehrsen and Bronkhorst Street,
New Muckleneuk, Pretoria,
Republic of South Africa
TEL 27-12-346-4493, 4528, 4896

JICA Senegal Office

(Bureau de la JICA au Sénégal)

Immeuble SDIH, 3 Place de
l'Indépendance, Dakar, Sénégal
TEL 221-821-33-66, 821-69-19

JICA Tanzania Office

Plot No. 1033/1, Mindu Street,
Upanga Dar es Salaam, Tanzania
TEL 255-51-113727

JICA Tunisia Office

(Bureau de la JICA au Tunisie)

18, Rue Ahmed Rami, 1002,
Tunis-Belvédère, Tunisie
TEL 216-1-786386, 785295

JICA Zambia Office

Plot No. 59B Mutandwa Road, Roma,
Lusaka, Zambia
TEL 260-1-291075

JICA Zimbabwe Office

Southampton Life Centre, 8th Floor, 77
Jason, Moyo Avenue, Harare, Zimbabwe
TEL 263-4-727269, 721952

JICA Viet Nam Office

11th Floor, Office Tower, Dacha Business
Center, 360 Kim Ma Street, Ba Dinh District,
Hanoi, Viet Nam
TEL 84-4-8315005~8

JICA Cambodia Office

House No. 36, Street 181, Sangkat Phsar Thmei
3, Khan Don Penh, Pnom Penh, Cambodia
TEL 855-23-211673, 211674

JICA Laos Office

House No. 351, Naxay Village Unit 24,
Wat Sisangvone Road,
Saysettha District, Vientiane, Lao P. D. R.
TEL 856-21-414387, 412695, 412694

JICA Mongolia Office

Zaluuchudin Street 24, Ulaanbaatar,
Mongolia
TEL 976-1-325939

JICA Chile Office**(Agencia de Cooperacion Internacional del Japon)**

Av. Andres Bello 2777, piso 27, of. 2701,
Las Condes, Santiago, Chile
TEL 56-2-203-3095

JICA Panama Office**(Agencia de Cooperacion Internacional del Japon en Panama)**

Edificio World Trade Centre Panama, Piso 4,
Calle 53E, Urbanización Marbella,
Ciudad de Panamá, República de Panamá
TEL 507-264-9669

JICA Brazil Office**(Escritório Anexo da Embaixada do Japao)**

SCS Quadra 01, Bloco F,
Edificio Camargo Correa, 12^o andar
Brasilia, D.F. Brasil
TEL 55-61-321-6465

JICA Peru Office**(Agencia de Cooperacion Internacinal del Japon)**

Av. Angamos Oeste 1381, Santa Cruz,
Miraflores, Lima, Perú
TEL 51-1-221-2433

JICA Honduras Office**(Agencia de Cooperacion Internacional del Japon)**

Casa #1316, Calle Santa Rosa,
Colonia Lomas Del Mayab,
Tegucigalpa M. D. C., Honduras
TEL 501-232-6727

JICA Mexico Office

Ejército Nacional #418-201, Col.
Chapultepec Morales, México, D. F., C. P. 11570
TEL 52-5-5152476

JICA Argentine Office**(Agencia de Cooperacion Internacional del Japon)**

Dr. Ricardo Rojas 101, Piso 8,
1001-Buenos Aires, Argentina
TEL 51-1-313-8901

JICA Bolivia Office**(Agencia de Cooperacion Internacional del Japon en Bolivia (JICA))**

Calle Batallon Colorados N^o 42, La Paz,
Bolivia
TEL 591-2-350276, 364605, 390024

JICA Dominican Republic Office**(Agencia de Cooperacion Internacional del Japon)**

Av. Bolivar No. 818, Santo Domingo,
Republica Dominicana
TEL 1-809-682-4703

JICA Paraguay Office**(Agencia de Cooperacion Internacional del Japon (JICA) en Paraguay)**

Presidente Franco Y Ayolas,
Edificio Ayfra 11^o Piso, Asuncion,
Republica del Paraguay
TEL 595-21-491154~7, 490651, 492692, 495234

JICA Colombia Office**(Agencia de Cooperacion Internacional del Japon)**

Calle 72, No. 10-07, Piso 7, Santa Fe de Bogota,
Colombia
TEL 57-1-345-0055

JICA Nigeria Office

Cowrie House, Plot 27/29,
Adeyemo Alakija Street, Victoria Island,
Lagos, Nigeria
TEL 234-262-0086

JICA Saudi Arabia Office

Economic Section,
Annex of Japanese Embassy Block No. 55,
Amer Ibn Aws Street, Al-Raed District,
Saudi Arabia
TEL 966-1-482-5661

青年招へい事業—アジア・太平洋・アフリカ・中南米諸国・中近東—[交流レポート](1998)

平成11年3月31日

発行 国際協力事業団研修事業部青年招へい課

〒151-8558 東京都渋谷区代々木2丁目1-1

新宿マインズタワー

電話 (03)5352-5401～3

編集 (財)日本国際協力センター国際交流部

〒163-0489 東京都新宿区西新宿2-1-1

新宿三井ビル15F

電話 (03)5322-2561

無断転載を禁じます。

